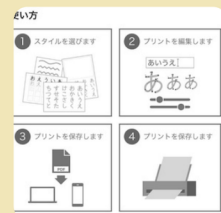


オンラインで使える 日本語教材などを紹介

多くの在住外国人は日本語の勉強をしたいと思っていますが、近所に日本語教室がなかったり子どもの世話を忙しかったりといった問題があるので、オンラインで日本語教材を使えると便利だと思います。この記事は、オンラインで無料で利用できる日本語教材を紹介します。学習者や支援者の人たちも役立てていただけると嬉しいです。

いろいろ生活の日本語 (国際交流基金)

日本で生活する人のため、会話や説明の動画を見ながら、学習者に合うレベル(入門・初級1&2)を勉強できます。無料のPDFファイルをダウンロードできる教科書です。サイトやアプリケーションでオンラインで勉強をできます。また、多言語に対応しています。一人で学習を進めることができます。



かきかたプリントメーカー(ごうだまりぼ)

好きな言葉で文字の練習プリントが作れるサービスです。スマホやタブレットでも使えます。そのままご家庭のプリンタで出力するのはもちろん、生成したPDFを登録すればコンビニプリントでも印刷できます。



つながるひろがるにほんごでの暮らし (文化庁)

日本語教室がない地方に住む外国人に対する日本語教育の取組を支援するため、令和2年6月より公開されました。動画で学習する言葉がどのような場面で使われるか分かるようになっています。日本語以外、生活に必要な情報を得られます。多言語対応しているので、初めて学ぶ人も抵抗なく学び始められます。



クイズ日本事情(JASSO大阪日本語教育センター)

日本語学習者に日本や日本人に興味を持ってもらうために作成された700個のクイズです。内容の難しさによって、レベル1~レベル3までの3部構成になっています。ぜひチャレンジしてみましょう!



NHK ワールドJAPAN やさしい日本語

外国人が日本語を学ぶための様々なプログラムを提供しています。番組では、日本語の基礎からビジネス用語まで、幅広い内容が取り上げられています。17言語で提供され、無料です。podcast、アプリ、またはYouTubeチャンネルでもレッスンにアクセスできます。



ひろがるもっというろんな日本と日本語 (国際交流基金関西国際センター)

自分の楽しみを通して、日本や日本語について学べるサイトです。12のトピックで日本の情報を読んだり、聞いたりすることで、様々な日本文化や日本語に触れることができます。世界中の人が書いたことを日本語で読めると共に、自分の事を日本語で書いてみる事が出来ます。



『できる?できた!!』くらしのにほんご (公益財団法人兵庫県国際交流協会)

外国人住民が日本での生活に必要な日本語を学ぶためのものです。巻末の「わたしの日本語チェックシート」で学習を振り返り、継続的な学習ができます。



まるごとプラス (国際交流基金関西国際センター)

「まるごと:日本語と文化」の教科書は、JF日本語教育スタンダードに準拠しています。日本語を使ってコミュニケーションを取り、他の文化を理解し、尊重することを重視しています。入門から中級までの異なるレベルの学習が提供されています。オンラインコースはA2までレベルを勉強できます。



多文化共生ツールライブラリー(一般財団法人自治体国際化協会)

各地域で作成された外国人支援や多文化共生ツールを検索、ダウンロードして利用できます。



JFにほんごeラーニング「みなと」(国際交流基金) メモリーヒント (国際交流基金関西国際センター)

様々な日本語コースが提供されているサイトです。レベル、コースタイプ、学習カテゴリー、母語に基づいて、学習者のニーズに合ったコースを選択できます。また、「メモリーヒント」アプリケーションでも設定できます。



外国人生活支援ポータルサイト(出入国在留管理庁)

日本で安心して生活するために必要なことや大事なことを、みなさんにお知らせするサイトです。色々な言葉で書いた、国からのお知らせなどを見ることができます。16言語版「生活・就労ガイドブック」をダウンロードできます。



JITCO日本語教材ひろば (公益財団法人国際人材協力機構)

技能実習生に日本語を教える方を対象としています。日本語を母語とする方も、そうでない方も利用できます。講習の主教材として使えます。



Living in Hyogo (公益財団法人兵庫県国際交流協会)

兵庫県の外国人県民のためのくらしの情報サイトです。生活知識を加えて、兵庫県の地域情報も提供しています。

